

『0歳児家庭見守り支援事業』

はじめての子育てに不安を感じる方は多いと思います。特にコロナ禍で人とかかわりが減り、手軽な情報源であるインターネットには大量の情報が氾濫していることで、さらにママやパパたちの不安が膨らんでしまうことも多いのではないのでしょうか？そんなはじめての子育てを応援するためにスタートしたのが、城東区の『0歳児家庭見守り支援事業』。一人目のお子さんを養育されている家庭に、3か月児健診後、月に1回程度、訪問支援員がお訪ねし、育児に関する相談や身体測定などを行っています。

今回の特集では、その支援事業のようすや利用者の生の声をお届けします。

やまもと そら
山本 蒼大 ちゃん [7か月]



3か月児健診の際に案内チラシをいただき、「はじめての子育てだし、気軽に相談できるのであれば」と申し込みました。毎回同じ支援員さんが来てくださるので、「前回よりこんなことができるようになったね!」など、毎日そばにいと当たり前になっているような子どもの成長も、改めて感じることができています。また、外出をあまりできないため、私自身も支援員さんとおしゃべりがストレス解消につながっています。支援員さんと信頼関係もできましたし、子どもが保育所に入るまで利用させていただきたいですね。

小野さん



赤ちゃんの笑顔に癒され、毎月会えるのを楽しみに訪問しています。

平野さん



子育てを一緒にさせていただけの喜びを感じながら、楽しく訪問しています。

★訪問支援員のコメント

子育てをする方の応援団!話してよかったなあー、と思ってもらえたらうれしいです。



竹内さん

お子さんのかわいい笑顔に会えて、楽しい気分です。



川村さん

ほりかわ まこ
堀河 茉湖 ちゃん [7か月]



アレルギーのことや離乳食のことなど、はじめての子育てで不安なことだらけでした。でも、支援員さんが来てくださるようになって、「次の訪問日にこれも聞いておこう!」と頼るところができ、心に余裕ができたんです。ネットで情報は得られますが、量も多く、正しい情報もわかりません。その点この事業では、支援員さんという“専門家”が、城東区役所から“無料”で訪問してくださるので、安心感が違いますよね。それに、人とかかわりが少なくなった今だから余計に、子どもの成長を共有してくれる人が増えて、本当に嬉しいです。

★訪問時に行くこと



身長・体重を測ります。前回より少しでも成長していると嬉しいです。



子育てに必要な情報をお伝えします。子育てに関するさまざまな悩みの相談に乗ります。



お子さんの身体のこと、発達のこと、ちょっと気になること。何でもご相談ください。



少しでも子育てをしている人が楽になるように、私たちも日々勉強しています。

★コロナ対策

- 利用者に連絡し、お子さんやご家族の体調を確認
- 訪問前に訪問支援員の体温測定、体調チェック
- 訪問時はマスクを着用
- アルコール消毒薬を携帯、可能であれば手洗いし、お子さんの身長・体重測定前に手指を消毒
- 身長・体重測定器は毎回消毒

★入っているグッズ

- 身長・体重測定器
- おもちゃ
- 子育て情報パンフレット



★対象

3か月児健診終了後～1歳6か月児健診まで(一人目のお子さんを養育されている家庭)

★申込手順

- ① 「0歳児家庭見守り支援事業利用申請書兼同意書」(ホームページからダウンロードできます)に記入のうえ、3か月児健診特設ブースにてお申込み。または、区役所3階34番(子育て教育)窓口でお申込み。

3か月児健診でこちらのチラシをお配りしています。

- ② お申込みから2週間前後で訪問支援員より保護者にご連絡、日程調整し訪問します。

詳しくはこちら



問合せ 保健福祉センター保健福祉課(子育て教育) ☎6930-9065 FAX 6930-9140

